



# 赤麻小だより



令和4年度 第11号

令和4年11月18日

発行：栃木市立赤麻小学校長 印部 稔

【学校教育目標】 あかるい子 かしい子 たくまい子

5日（土）の運動会は大変お世話になりました。今号ではその運動会も含め、11月前半に行われた行事の様子を中心にお伝えします。

## 4年宿泊学習終わる

4年生が10月31日（月）、11月1日（火）に太平少年自然の家で一泊二日の宿泊学習を行いました。一日目は大中寺の七不思議等を見学後、山を登って太平山神社を参拝し、昼食後、太平少年自然の家まで歩いて、お昼過ぎに自然の家に着きました。昼食は謙信平からの壮大な景色を眺めながら、太平山の三つの名物をいただきました。自然の家では杉板焼き、ナイトハイキングを一日目に行い、二日目はウォークラリーを行いました。杉板焼きでは煙が目にしみて涙を流したり、板のすずをマスクを真っ黒にしながらいり取りたりして、全員がきれいな焦げ茶色の杉板焼きを作ることができました。その後板に絵等を描いて完成させました。ナイトハイキングは、例年グループごとに太平山神社まで歩いていきましたが、今年は猪や熊が出る恐れがあったため、全員一緒に、鈴の音を出しながら夜の山道を歩きました。山の上から見る夜景の美しさに子どもたちも感動していました。二日目のウォークラリーでは、どの班も道に迷うことなく、スムーズにゴールすることができました。帰校後の子どもたちの振り返りでは「初めて宿泊学習に行って、みんなと協力をして楽しい思い出が作れてよかった」「友達と協力し、仲を深められたのでより楽しく思えた」「夜景が絶景で、宝石箱のようだった。今度は家族とも来てみたい」等の感想が見られました。5年生でも宿泊学習がありますので、今回の経験を生かし、よりよい宿泊学習にしてもらいたいと思います。2日間とも天候に恵まれ、怪我や体調不良もなく、全員元気に返ってこられたことが何よりもすばらしかったですが、時間や約束ごとを守って、協力しながら、しっかりと行動していたのもとても立派だったと思います。事前の様々な準備等にご協力をいただき、保護者の皆様ありがとうございました。4年生の子どもたちにとって、とても楽しい思い出になったことと思います。



【大中寺七不思議の説明】



【大中寺からの山登り】



【昼食場所からの壮大な景色】



【杉板焼き】



【ウォークラリー】

## 赤麻大運動会終わる

11月5日（土）、令和4年度の「赤麻大運動会」が無事終了しました。今年度は当初から11月に開催予定でした。また、今年も新型コロナウイルス感染防止のため、半日に短縮しての開催となり、ご家族のみの観覧ということになりました。曇りがちの天気ということで朝は少し寒さを感じましたが、その寒さも忘れさせてくれる運動会になりました。子どもたちは「赤白ともに 不撓不屈の心で みんなで 優勝つかみとれ」のスローガンの実現に向けて、それぞれの演技や競技、係の活動などに最後まで一生懸命に取り組み、これまでの練習の成果をしっかりと出してくれました。子どもたちの頑張り、精一杯走る姿、特に6年生の小学校最後の運動会に対する様々な頑張りが心に残りました。運動会の実施にあたり、これまで、保護者の皆様には子どもたちの健康管理や様々なご準備等大変お世話になりました。特に前日準備ではPTA役員様、そしてボランティアでご協力いただいた5名の保護者の方のお力をお借りでき、本当に助かりました。また、今年もたくさんの皆様のご協力で、後片付けもあっという間に終わりました。ご協力いただいた皆様に、この場をお借りして改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。



【今年のスローガン  
実現を目指してみんな頑張りました】



【元気に児童宣誓】



【今年で3回目「全校リレー」】



【1,2年生表現「チグハグ・サンバ」】



【3,4年生表現「KICK&SLIDEin赤麻」】



【5,6年生表現「新時代」】



【今年も最後は「紅白リレー」で締めくくり】



【「新時代」花のウエーブで美しくフィナーレ】



【今年は赤組の勝利！  
最後まで白熱しました】



【応援団、今年は赤白とも  
応援団定番の学ランで盛り上げました】



【今年も係の仕事をみんな頑張りました】

### 3・4年生が「子ども山車まつり」に参加！

11月11日(金)、3、4年生が「子ども山車まつり」に参加してきました。コロナの影響で4年ぶりの開催です。そのため、赤麻小では今年の3、4年生が唯一の体験者となりました。主催者の手配によるお迎えのバスに乗って会場に向かい、9時30分からの山車巡行を体験しました。栃木グランドホテル辺りから足利銀行辺りまでの大通りを3、4年生全員で山車を引いて歩きました。約50分程、駅に向かって山車を引いた後、藤岡小と交代して、後半は山車の後方を歩いてグランドホテル近くまで戻ってきました。子どもたちからは「山車は思ったより重くて引くのが大変だったけど、友達と協力して引けたので楽しかった」「太鼓や笛のいい音の中で山車を引けていい思い出になった」「とちすけや他の学校の友達と会えてうれしかった」といった感想が聞かれました。社会科の学習との関連もあり、3、4年生の子どもたちにとっては貴重な体験となったようです。

